

山鹿中学校便り『チャレンジ&エラー』

令和2年5月1日(金) No.2 文責 藤島浩一

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた臨時休業を延長します。



くっつかないモン

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた学校の臨時休業を5月7日から5月31日までの期間延長します。

臨時校長会議が開催され、山鹿市教育委員会としての判断を伝えられました。県教委の意向を受け、県下一斉で同じ方向を向いて取り組むことから臨時休業の延長を判断されました。また、今回、臨時休業の延長は、新型コロナウイルス感染症に打ち勝つための休業であり、子どもたちの命を守ること。また、安心、安全な生活を取り戻すためであることから力を合わせて頑張っていこう。とお話がありました。委員会の判断を受けて、山鹿中学校としての取組については、5月31日まで臨時休業を延長し、1週間に1回の登校日を設定(3密への対策を講じて)し、健康観察や学力保障対策を行います。なお、詳しくは、保護者様あての文書を5月7日・8日の登校日で子どもたちに配付しますのでご覧ください。ご不明な点がございましたらご連絡をお願いします。



手を洗うモン

先生達も環境整備を行ったり模擬授業で確認を行ったりして頑張っています。



【2階廊下壁のペンキ塗り】

4月、臨時休業となり、先生達は、校内で教育相談や各種教育計画を立案したり個別の対応を行ったりしています。一方では、校舎内の教室や廊下の環境を整える作業にも取り組みました。生徒達の学習環境を整え、新たな気持ちで生活や学習に臨んでほしい。という願いから先生達も自ら考え判断し、作業を行いました。



【教室前壁のペンキ塗り】



【教室のカーテン替え】

また、山鹿中学校における山中学習の進め方や学習のルール等を先生方が確認できるように、体育館で3密に注意しながら模擬授業を行いました。ステージ上では、先生方が生徒役になりきっての熱演も見られ楽しく学び確認することができました。今後の学習指導につながればと思っています。



【ステージ上での熱演の様子】【指導のポイントを確認中】

4月28日の登校日の様子です

4月28日(火)は1週間ぶりの登校日でした。登校時間前から続々と生徒たちが元気に登校してきてくれました。登校したか?と聞いてみると「元気で強く答えてくれました。また、校門での

の一礼も立ち止まって行きます。校門で一礼をすることで気持ちを切り替えたり、学び舎や友達に感謝したりする思いにつながればと思っています。凛とした姿で礼を尽くす姿勢に自覚への一歩を踏み出していると実感しています。下校時には2年生三人組と一緒に途中まで歩いて帰りました。3人は、臨時休業中の生活を「生活のリズムが乱れている」「やばいですね」と自己分析をしていました。やり取りの中では、生活を改善しなければという思いが感じられ安心したところでした。なによりも素直に日々の生活状況を話してくれたことに嬉しく思いました。山中スピリッツでコロナに負けるな!絶対負けるな!山中生!登校日に再び会えることを楽しみにしています。